

中学部 ～作業学習について～

中学部では、週日課に「作業学習」が加わり、基本的に、毎週火・金曜日の午前中にその授業を行っています。7つ設定している作業班(紙すき、紙工、クラフトバンド、織り、編み、縫製、農園芸)の見学や体験後、希望に沿って作業班に所属し、3学年縦割りでの学習に取り組んでいます(原則として、1年1作業班で、中学部3年間で3つの作業班を経験します)。

作業学習とは、「作業活動を学習活動の中心にしながら、児童生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習するものである」と定義されています。また、「作業学習の成果を直接、児童生徒の将来の進路等に直結させることよりも、児童生徒の働く意欲を培いながら、将来の職業生活や社会自立に向けて基盤となる資質・能力を育むことができるようにしていく」ことが重要である、とも言われています。そこで、それぞれの作業班にて取り組む内容(例えば、「計量や手指の操作、準備や片付け、挨拶・返事・報告等といった諸活動」や「製品調査・聞き取り⇒製品作り⇒評価・改善⇒製品販売」といった一連の学習の流れ)を通して、活動に取り組む意味付けや価値付けをしながら、生徒たちの働く意欲を高めています。(中学部主事 郡 哲也)

高等部の作業学習 ～『働く喜びを感じる姿』をめざして～

高等部段階は、「社会自立とともに生涯学習の基礎を築く時期」と位置付けられます。様々な教育活動の中でも、作業学習はこれを総合的に学習する大切な機会です。高等部全生徒を縦割りにした班別による作業学習では、今年度は9つの作業班(木工、印刷、革工芸、工芸、栽培、メンテナンス、リサイクル、遊水地再生事業、生活エコロジー)を設定しています。「ものづくり」や「サービス」などの諸活動を通し、働くために必要となる知識や技能、態度等の基礎・基本を学習します。

また、本校の地域性を活かして、麻機遊水地に見られる蓮の花や蓮根、カヤネズミなどの動植物をモチーフとした製品開発をしたり、遊水地の環境保全に取り組む各種企業や団体と協力して、遊歩道の整備や花壇の水遣りをしたりしながら、地域の一員として自分たちができることに取り組んでいます。働くことを、単なる仕事(作業)の場面だけでなく、生徒が「なぜ〇〇をするのか」「誰の役に立つのか」などと多角的に捉え、自分たちの作業のその先の姿を考えながら責任ある態度や行動で精一杯作業に取り組むことができるよう指導しています。

(高等部主事 杉本友紀乃)

学校ホームページ、リニューアル・ちゅ～!

今年度に入り、少しずつではありますが、学校ホームページをリニューアルしています。リニューアルのポイントは三つ!

- 静岡北特別支援学校の特色が伝わる
- 見やすい、読みやすい、分かりやすい
- タイムリーな更新

トップページは麻機の風景!

テーマカラーは、麻機の自然をイメージしたグリーンと、遊水地に咲く蓮の花のピンクです。麻活キャラクターの「あさ・ちゅ～」もたくさん登場する予定です。

学習の様子や、麻活、給食等、様々な情報をお届けしていきます。多くの皆様に楽しんでいただけたらと思います。

(地域連携課)



【本校への連絡】 電話 054-245-8191 FAX 054-245-9983

E-mail shizuokakita-sh@edu.pref.shizuoka.jp 地域連携課

○ホームページをぜひ御覧ください!

静岡北特別支援学校

検索



本校HP QRコード

